SCAJ 運営イベントにおける新型コロナウイルス感染対策について

2021/08/24 更新 SCAJ 事務局

1. 基本方針

- 1)延期および中止を判断する基準
 - ・政府,及び自治体からイベント中止の命令、要請が出された場合
 - ・政府、及び自治体からの各種イベント開催、並びにセミナー開催ガイドラインが提示された場合に、 その当該ガイドラインに抵触する場合
 - ・当協会の理事会、諮問委員会、担当委員会に置いて、開催の中止が決議された場合

2. 感染対策の実施内容

- 1) 開催当日の情報管理
- ・ 開催当時の着席は指定席とし、管理表を用意、保管する。
- ・ 全参加者にチェックリストを配布し、記入して持参頂き、一定期間保管し廃棄する。 ※保健所等により感染経路判別のための開示要求があった場合にのみ、関係当局に開示させて頂く。
- 2) 会場内のソーシャルディスタンスの維持
- ・ 各地方自治体からの、各種イベント開催におけるガイドラインに従い、参加定員と座席を設定する。
- ・ 会場となる部屋の2箇所以上の扉または窓を開放し、換気を行う。 ※但し、会場の状況等や周囲への影響を考慮し、可能な限り実施することとする。
- ・ 受付など参加者の列が想定される場には、立ち位置の目印を付すなどして社会距離 $(1\sim 2m)$ を保てるようにする。
- 3) 運営スタッフによる衛生環境維持
- マスクの着用
- ・ 手洗い(うがいに関しては状況が許す限り)の徹底
- ・ 石鹸とアルコールによる手指の消毒、除菌
- ・ 受付など参加者と対面する場合はフェイスガードを着用する
- ・ 配布作業など参加者と接触する際はゴム手袋を使用する
- ・ 液体使用するセミナーでは飛沫付着防止の為に使い捨てガウンやエプロンを使用する
- ・ スタッフ用の更衣室・休憩室等がある場合は、3 密(密閉、密集、密接)にならないよう利用者数の制限を設ける(時間をずらして利用するなど)。

3. 参加者の皆様へご協力のお願い

1)「COCOA(接触確認アプリ)」のインストール

「COCOA (接触確認アプリ)」はスマートフォンの近接通信機能(ブルートゥース)を利用した、厚生 労働省が導入したアプリです。新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について通知を受 けることができ、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることが出来ます。 ※利用者はお互いのプライバシーを確保できます。詳細は厚生労働省の HP よりご確認ください。
※「COCOA (接触確認アプリ)」の利用は任意です。インストール後、「利用規約」「プライバシーポリシー」に同意した上で Bluetooth を有効にすると端末の登録が完了します。(2020/8/18 追記)

<新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) COVID-19 Contact-Confirming Application> https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

<アプリのインストール方法>

App Store または Google Play で「接触確認アプリ」で検索してインストールしてください。

[Google Play]

https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.mhlw.covid19radar



[App Store]

https://apps.apple.com/jp/app/id1516764458



※開催会場が「UCC コーヒーアカデミー神戸校」の場合、「兵庫県新型コロナ追跡システム」をご利用いただけます。会場内に QR コードを設置しておりますのでご希望の方はご利用ください。
「兵庫県新型コロナ追跡システム」詳細は下記 URL よりご確認ください。(2020/8/31 追記)
https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk39/covid19_chase.html

2)「新型コロナウイルス感染防止チェックシート」の提出

感染拡大防止のため、参加当日にチェックシートの提出にご協力ください。受付時の混雑を避けるため、事前のメルマガ配信に添付、または SCAJ の HP 内にアップロードされたチェックシートを印刷・記入の上、持参していただくようお願いいたします。HP 内の掲載は 2020 年 8 月 14 日(金)のお知らせ及びイベントカレンダー投稿ページ・各講座募集要項を記載したページ・会員専用ページ(個人会員と法人会員代表者の方のみログイン可)をご確認ください。※アップロード内容更新(2020/8/31)

※チェックシートにご記入いただいた回答内容は、新型コロナウイルス感染拡大防止の目的のみに利用し、主催者が責任を持って一定期間保管した後に廃棄します。保健所等により感染経路判別のための開示要求があった場合にのみ、関係当局に開示させて頂く場合がありますので、ご同意の上、ご記入をお願いします。

3)入室前の検温・体調の聞き取り

入場受付時、<u>非接触型体温計を使用して体温計測</u>を行います。発熱(37.5℃以上目安)や体調が優れない方を発見した際は、速やかに隔離スペースへ誘導し、体調の聞き取りと連絡先の確認を行った上で参加の見合わせをお願いすることがありますのでご了承ください。

※受付および体温計測を行うスタッフは、マスク、フェイスシールド、手袋を着用します。

尚、下記に該当する方は当日の入室をお断りする場合があります。

- A) 発熱があるとき (37.5°C以上目安)
- B) 咳、喉の痛み、息苦しさ等の症状が認められるとき
- C) 過去 14 日以内に海外渡航歴があるとき、また当該期間に帰国した方と接触したとき
- D) 保健所等の健康観察下にあるとき(感染症濃厚接触者として認定された方) 参加者の近隣者に感染クラスターPCR 検査中の方との接触可能性のある方
- E) その他、体調がすぐれないとき (味覚・嗅覚異常を感じる、疲労倦怠感を強く感じる等)

4) 開催日前後の体調管理と連絡

開催日までに体調不良や発熱などの症状がある方は来場をお控えいただき、協会までご連絡ください。 尚、セミナー終了後1週間以内に新型コロナウイルスの陽性反応が出た場合には、即時協会に連絡をい ただきますようお願いいたします。

5)会場の利用について

- ・ マスクの着用、入退出時のアルコールによる手指の消毒、石鹸による手洗いをお願いいたします。
- ・ 席は受験番号や認定番号順に指定して用意いたします。各講座のお知らせやスタッフのご案内に沿ってご着席ください。接触を伴うサポートが必要な方はスタッフまでお声かけください。
- ・ 会場内では飲食をなるべく控えていただきますようお願いいたします。飲食する場合には3密を避け、対面や会話をしないようお気をつけください。
 - ※コップやタンブラー、缶類のお飲み物の持ち込みは原則お断りいたします。
- ・ 握手などの直接の接触、大声での会話を控えるようお願いいたします。
- ・ ごみは基本的にお持ち帰りいただきますようお願いいたします。 ※汗を拭いたシートやティッシュなどは机に放置しないようお気をつけください。

6) 講座の内容にカッピングを含む場合の感染対策

・ 参加者、運営スタッフが使用する、器具類の共有は禁止し、各自の特定の器具、機器、道具、等々を使用する。※一時的な貸し借り禁止

- ・ 筆記用具、カッピングスプーン、飲み水などは、感染防止のため各自持参していただく。
- ・ 試飲用コーヒー等の準備・配布を行うスタッフは、手洗いと手指の消毒を徹底したうえで、マスクと手袋を着用する。
- ・ コップなど口に触れる可能性のあるものは原則として使い捨てのものを使用する。ゴミ箱を設置し、 使用後はできるだけ速やかに廃棄するよう周知徹底する(もしくは、マスク・手袋を着用したスタッ フが速やかに回収して廃棄する)。
- ・ 試飲後の液体などを廃棄するバケツは蓋付きのものを用意し、液体の飛散を防止する(もしくは、マスク・手袋を着用したスタッフが速やかに回収して廃棄する)。
- ・ 参加者同士でコップや液体等を共有しない。

以上

ご不明な点は SCAJ 事務局までお問合せください。 何卒ご協力、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

SCAJ 事務局

連絡先 03-5400-5506 メール info@scaj.org